



自学・敬愛・誠実

三原の嶺より

◆学校教育目標◆

- ・自ら進んで学び
- ・自然や人を愛し
- ・たくましく生きる生徒

令和4年4月26日（令和4年度 第1号）

発行責任者 大島町立第一中学校長

生徒の道徳性が伸び、登校するのが楽しく、安全な学校
確かな力のつく学校、地域に学び、地域とともに歩む学校

令和4年度がスタート

校長

4月6日（水）、入学式で29名（男子17名、女子12名）の新入生を迎え、全校生徒70名で令和4年度がスタートしました。今年も新型コロナウイルス感染症対策を徹底しての入学式となりましたが、緊張の中にも凛々しさがあり、新入生の「はい」という大きな返事がとても印象的でした。人から名前を呼ばれ、歯切れの良い大きな返事は、その人の素直さを象徴するものです。また、人が心を開いてお互いの意思を疎通させる第一歩が「挨拶」です。常に気持ちのこもった挨拶と大きな返事ができる人であることを願っています。

入学式では、常に前向きな気持ちで生活を送り、生涯をたくましく生き抜く力強さを身に付けるために、次の三つのことを伝えました。

1、何事にも全力を挙げて努力する

本校の教育目標に「自ら進んで学び」とあります。皆さんが持っている可能性も、磨く努力を怠れば埋もれてしまいます。磨き伸ばすためにも目標をしっかりと持つことが大切です。目標があるかないか、どんな目標をもつかで、その人の毎日の生活や物事への取り組み方が違ってきます。教科の中での目標、部活動などの個性を発揮する活動での目標など、それぞれに目標をもって全力で取り組むことです。“夢なきものに目標なし、目標なき者に計画なし、計画なき者に行動なし、行動なき者に成果なし”志を高く、何事にも挑戦し、学び続ける人に育ってくださることを願っています。

2、人を敬愛し、豊かな心を育てる

自分自身を大切にすると共に、自分の周りにいる人たちも大切にすることです。人間は常に誰かに支えられ、誰かを支え、社会の中で生きています。学級の中でも、たとえ目立たなくてもコツコツと自分の役割に責任をもって果たしている人がいるからこそ、学級という集団が住みやすく機能していることを忘れないでください。常に自分のことだけでなく、他人の立場でものごとを捉え、喜びや悲しみを共にすること、そこに豊かな心が生まれ、いじめや差別のないすばらしい学校生活が築かれていくのです。

3、良き習慣を身に付ける

習慣は第二の天性とも言われており、人生を左右することさえあります。良き習慣の一つとして、こんな教えがあります。「時を守り、場を清め、礼を正す」です。時を守るとは、遅刻をしない、学習時間を確保するなど時間を自分で作るということです。よく5分前行動とも言われますが、時間厳守の心構えです。場を清めるとは、きちんと掃除をする、整理整頓をするなど実践することで、気づく力・素直な心・感謝の心を磨くということです。そして、礼を正すとは、服装をきちんとする、挨拶をするなどです。「時を守り、場を清め、礼を正す」という社会生活の基本がきちんと出来るよう、良き習慣となるように日々努力してください。

今年度も校訓である「自学・敬愛・誠実」を柱にして人格を成長させながら、「心は形をつくり、形は心を整える」の精神をもって本校教育目標の達成を目指してまいります。どうぞよろしく願いいたします。

令和3年度卒業生の進路先

進学先		男	女	計
都立高等学校	普通科	5	6	11
都立高等学校	併合科	1	1	2
都立高等学校	定時制	1	0	1
国立工業高等専門学校	電子制御工学科	1	0	1
私立高等学校	普通科	1	0	1
未定		0	1	1
合 計		9	8	17

令和4年度 第76回入学式

第1学年の保護者の皆さま、ご入学誠にありがとうございました。
 今年度、第一中学校では新たに29名の新入生を迎えました。担任の先生の呼名での元気の良い返事がとても印象的でした。その第一印象に違わず、元気の良い挨拶、話し合い活動、素早い準備や片付けなど、とても意欲的に過ごしています。これから共に過ごす3年間が非常に楽しみです。



【新入生代表の言葉】

若い草の芽も伸び、桜の花も咲き誇る春爛漫の今日、私たち29名は大島町立第一中学校の一員となりました。

きれいな桜の花々は、まるで私たちの入学を歓迎しているかのようです。

本日は、このような立派な入学式を行っていただき大変感謝しております。誠にありがとうございます。

新しい制服に袖を通し、どんな学校生活が待っているのだろうと不安と期待が入り混じった複雑な気持ちです。今、中学生になったということに、正直まだ実感がわきません。しかし、6年間という長い小学校生活を終え、今、この第一中学校の体育館に立つことができていることに大きな喜びを感じています。

中学校生活の3年間はきっとあっという間に過ぎていくことでしょう。ですが、私たちは、1日1日悔いのないように大切に過ごしていきたいです。勉学に励むことはもちろん、楽しみにしていた部活動も頑張りたいと思います。

これまで、両親をはじめ、沢山の方々力を借りて過ごしてきました。まだまだ子供で未熟な私たちですが、大人へと近づいていけるよう、先輩方を見習い成長していきたいです。

中学生になれた今、自分のことを自分で決めることができるような人へなりたいです。自分の行動に責任をもち、これからも多くの新しいことに挑戦していきます。不安も楽しみながら、一歩一歩確実に頑張っていけるよう一中生として努力してまいります。そして生涯付き合っていけるような友との絆を作っていきたいです。

先生、並びに来賓の方々私たちのことを温かく、そして時に厳しくご指導していただきますようお願いいたします。

令和4年4月6日

対面式・新入生オリエンテーション

4月7日(木)に1年生に第一中学校の生活を紹介するための「対面式・新入生オリエンテーション」を行いました。委員会活動、1年間の行事、部活動、校歌・応援歌などを紹介し、1年生の緊張もほぐれたように思います。委員長たちの委員会紹介では、新3年生の責任感とこれまでの取組への自信が感じられる立派な発表でした。部活動紹介は、各部の1年間の活動の成果が十分に表れていました。また、笑いがあふれる発表が非常に魅力的でした。「一緒に歌おうレク！」では、2、3年生の間に1年生が入って、一緒に校歌と応援歌を歌いました。1年生は上級生に合わせて大きな声で歌い、一生懸命覚えようとしている姿が印象的でした。最後に、第二・第三応援歌を上級生が紹介しました。一中の伝統を継承し、「学校を盛り上げていきたい」と、気持ちを新たにしました。

【部活動紹介】



～一緒に歌おうレク！・応援歌紹介～



くろしお学級のコーナー

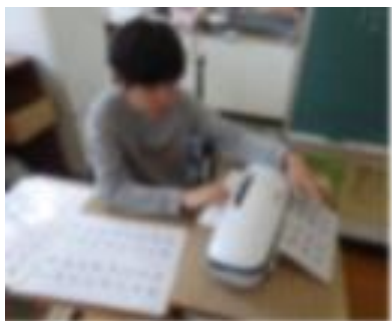
令和4年度学級目標

支え合いながら 成長して 全力で頑張れる くろしお学級



今年度の学級目標のように、一人一人が全力で頑張れる学級を作っていきます。校報では、毎月の行事を中心に学級の生徒が生き生きと輝いている姿をお届けします。今年度もよろしくお願いします。

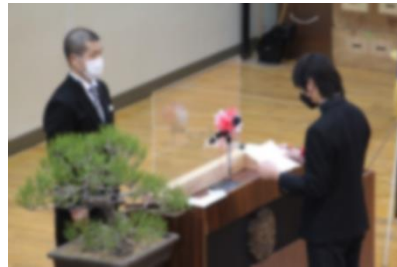
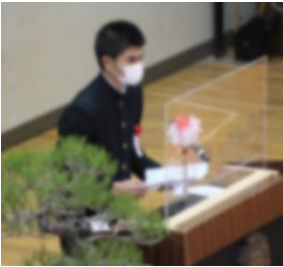
始まって2週間。授業も本格始動して、全員頑張っています！



令和3年度 第75回卒業式

令和4年3月18日(金)に第75回卒業式が挙行されました。雨予報でしたが、当日の朝、何とか大雨が降ることは避けることができました。

令和3年度卒業生は入学当時から「卒業時に応援される学年になるために」という学年目標の下、日々成長してきました。その中で「全力は美しい」という牧野校長先生の言葉を大切に、行動してきました。3年間という言葉は口にしてしまうと一瞬のような気がします。しかし、卒業生は日々の生活の中で悩み、苦しみ、壁にぶつかりながらも笑顔を絶やさず歩きました。決して器用な学年ではなかったかもしれませんが、着実に歩みを進め、ゆっくりと確実に成長をしていく姿は私たちに「学校教育の本質」を教えてくださいました。そのような生徒たちに寄り添えた幸運に感謝しております。第一中学校を巣立っていった卒業生が校訓である「自学・敬愛・誠実」を基礎とし、羽ばたいてくれることを期待しています。



～卒業生の言葉全文～

やわらかな日差しがそそぐこの頃、春の訪れを感じられる季節となりました。

本日は、私たちのために素晴らしい卒業式を挙行していただきますことを卒業生一同、心より御礼申し上げます。

三年前、着慣れない制服姿の友達に違和感を抱きながら、迎えた入学式。あれから三年、これまでの様々な思い出が昨日のこのように思い出されます。

一年生のころは、初めてのことばかりで、とまどうことばかりでした。学活ノートや自学ノート。各教科で出される宿題。そして部活動。あまりの忙しさに先行きが不安になりました。そして一年の中で最も忙しい二学期になりました。最も印象に残っているのは運動会です。運動が苦手な私たちの学年は、組体操、ダンス、応援合戦など、さまざまな場面で先輩方の足を引っ張ってしまったと思います。それでも、先輩方は優しく丁寧に教えてくれ、無事成功することができました。それと同時に、こんな先輩になれるのかという不安も抱きました。

二年生では、生徒会長を務めました。自分に生徒会長を務まるのか。不安に押しつぶされそうになりました。しかし、生徒会の活動に賛同してくれる同級生のおかげで、その不安も乗り越えることができました。その中で、この仲間がいて本当によかったと思いました。

部活動では野球部に所属しました。最初は先輩もたくさんいてにぎやかな部活でした。しかし、先輩が引退すると2人しかいない時期もありました。新型コロナウイルスの影響で活動ができず、イライラした時期もありました。それでも、新しく入ってきてくれた後輩たち、いつでも見守ってくれた家族のおかげで、最後の大会を悔いなく戦うことができました。

三年生では、最高学年として、一、二年生の見本となるよう日々努力をしてきました。私たちにとって最後の運動会は、三年生になって迎える初めての大きな行事です。かつての先輩方のように、私たちが一、二年生を引っ張ることができるのか、不安で仕方がありませんでした。未熟な私たちでしたが、それでも精一杯ついてきてくれた一、二年生のおかげで、運動会を成功させることができました。運動会で披露した第一・第二応援歌は、生徒会として1年間取り組んできたことの集大成でもありました。一中が一丸となったこの日を忘れることはできません。また今年度の大島町レクリエーション大会は、天候や新型コロナウイルスの影響で二年ぶりの開催となりました。三学年全員が中学校に入って初めての町レクとなりましたが、一人一人が、練習の成果を出し、とてもいい町レクになりました。

この三年間で私たちは、団結力や行動力、そして「全力の美しさ」などを学びました。この三年生全員で過ごす日々も今日で最後となりました。私たちはどんなことがあろうと三年間を共にした仲間であり、ずっと友達です。みんな、三年間、本当にありがとう。

在校生の皆さん、私たちはどんな先輩だったのでしょうか。私たちは頼りなかったと思いますが、それでもついてきてくれてありがとうございました。これからの中学校生活で、大変なこと、うまくいかないことはたくさん出てきます。そんな時でも楽しむことを忘れないでください。困難は大きく成長できるチャンスです。終わってみれば三年間はあっという間でした。毎日同じような日々でも、大切なものを得られる機会はたくさんあります。それを見落とさないよう意識して過ごしてください。

さて、私たち三年生は、この一中を皆さんに託し卒業します。生徒会を中心に、今よりももっともっと素晴らしい学校にしてください。困難に負けず、頑張ってください。私たちはいつも皆さんのことを応援しています。

そして、今まで、時に厳しく、そして優しく指導してくださいました先生方、本当にありがとうございました。私は「全力は美しい」という言葉が特に印象に残っています。他にも、先生方から学んだことやかけてくださった言葉はたくさんあります。私たちは決して忘れません。そして三年間の思い出を胸に未来に向けて歩みだします。

保護者のみなさま、今日までの十五年間、育ててくださりありがとうございました。心配ばかりかけてきた十五年間だったと思います。そんな時でも、いつでも見守り支えてくれ、たくさんの愛情を受けて成長してきました。本当に感謝しています。これからもよろしく願います。

第一中学校での思い出は私たちにとってかけがえのないものとなりました。まだまだ、友達や在校生、先生方との思い出を作りたい気持ちでいっぱいです。本当にたくさんの方々へ感謝しています。私たちは決して一中での思い出を忘れずにこれからの人生を歩んでいきたいと思ひます。これからの第一中学校のより一層のご発展を祈念し、答辞とさせていただきます。

令和4年3月18日

伝統文化体験学習（茶道・和菓子作り）

3月23日(水)に1年生は茶道体験、2年生は和菓子作り体験を行いました。生徒たちに事前に聞いたところ、茶道や和菓子作りを体験したことのある生徒は、ほとんどいませんでした。茶道体験では、ゆっくりとした所作一つ一つに込められた意味や伝統を感じながら体験を楽しんでいました。和菓子作りでは、実際に作ることで難しさや奥深さを感じ取っていました。新たな経験をすることで、広がる視野や世界があります。この経験が、子供たちの興味・関心を広げるものになると良いと思ひます。子供たちの教育活動を充実させるこのような機会にご協力してくださいました皆さまに、この場をかりて感謝申し上げます。



5月行事予定

1日(日) 開校記念日
 2日(月) 家庭訪問(始)~23日(月)
 12日(木) 1年校外学習
 13日(金) 3年修学旅行(始)
 ※ 16(月) 朝帰島
 19日(木) 心臓検診
 20日(金) 眼科耳鼻科検診
 25日(水) 中間考査(1日目)

26日(木) 中間考査(2日目)
 28日(土) 進路講演会
 30日(月) 衣替え
 31日(火) 歯科検診

SC出勤日 12日(木)・13日(金)
 19日(木)・20日(金)
 26日(木)・27日(金)